

大規模災害を想定した「トリアージおよび通信・伝達訓練」を実施します

千葉市では、第46回九都県市合同防災訓練の一環として、大規模災害を想定した「トリアージおよび通信・伝達訓練」を実施しますので、お知らせします。

1 趣旨

大規模災害時に多数の傷病者・避難者が発生した場合、その生命・健康を守るため、医療および保健福祉的な視点でのトリアージを行い、重症度や緊急度に応じて適切に対応する必要があります。

このたび、救護所・避難所を想定した傷病者・要配慮者のトリアージ訓練およびMCA無線を活用した通信・伝達訓練を実施することにより、大規模災害時に多数の傷病者・避難者が発生した場合の対応能力向上および関係機関との活動・連携体制の強化を図ります。

2 訓練概要

(1) 日時

令和7年8月13日（水）13：30～16：00

(2) 場所

市役所1階 正庁

(3) 参加団体

千葉市、一般社団法人千葉市医師会、一般社団法人千葉市薬剤師会、公益社団法人千葉県看護協会、公益財団法人千葉市保健医療事業団

5団体 約30人

(4) 訓練内容

ア 救護所を想定したSTART法による傷病者トリアージ

イ 避難所を想定した保健福祉視点による要配慮者トリアージ

ウ MCA無線を使用した避難所と医療対策本部間での相談と情報把握

3 取材について

- 取材を希望される場合、8月8日（金）17：00までに社名、申請者名、連絡先を記載して、健康危機管理課へメール（kenkokikikanri.HWM@city.chiba.lg.jp）でご連絡ください。
- 会場内では自社の腕章の着用をお願いします。